

2015-B					
拠出金・基金の名称		アジア生産性機構拠出金			
種別		イヤーマーク      ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】アジア生産性機構					
【所管官庁担当局課・室名】外務省国際協力局国別開発協力第一課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】					
<p>(1) 女性の社会参加と生産性向上に関する会議 我が国の新成長戦略の1つである「女性の活躍」に焦点を当て、日本を含むアジアの企業経営者を招き、女性の社会進出の成功例や女性の社会進出による生産性向上のための課題について意見交換を行う。</p> <p>(2) 労使関係事業 アジアで頻発する労働争議を防止し、良好な労使関係維持のための我が国のノウハウや経験をAPO加盟国の生産性本部に移転することで、これら各国における労使関係の改善を図り、日系企業が海外進出をしやすい環境を整える。</p> <p>(3) ミャンマーにおける緑の生産性向上事業 ミャンマーの緑の生産性向上のため、我が国環境関連技術の同国への普及と我が国企業の同国での展開を支援する。また、本件事業の実施を通じ、ミャンマーのAPOへの加盟を働きかける。</p>					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】(注記:外務省拠出分のみ)					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千 )	レート	ODA率(%)
平成27年度	32,277	293		1米ドル = 110円	100
平成26年度	33,373	344		1米ドル = 97円	100
平成25年度	52,972	646		1米ドル = 82円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
当該拠出金事業の実施により、我が国のAPOにおける主導的役割の維持や日本での事業実施による顔の見える援助の効果が期待できる。また、ミャンマーはAPO未加盟国であるところ、本件事業を通じ、同国のAPO加盟を働きかけることができる。					